

Bell forum

ベルフォーラム

地域と職員と共に栄えるチーム

2010
SUMMER
No.29



うみねこ（宮城県松島にて）

撮影：新生児病棟 科長 塩手 元子

●医療最前線：病理部の挑戦

- 連載：登録医のご紹介
- TOPICS：平成22年度新入職医師のご紹介
局所陰圧閉鎖療法について



社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院

病理部の挑戦



生長会
病理細胞診センター長
兼病理部
部長 山内 道子

やまうち みちこ

Profile

平成2年 大阪医科大学卒業
平成2年 大阪医科大学産婦人科 研修医
平成5年 大阪医科大学産婦人科 助手
平成6年 大阪大学病態病理学教室 助手
平成9年 大阪警察病院臨床病理科 副医長
平成10年 東大阪市立総合病院臨床病理科 医長
平成12年 東大阪市立総合病院臨床病理科 部長
平成15年 三世会河内総合病院臨床病理部 部長
平成16年 市立堺病院病理・研究科 医長
平成17年 市立堺病院病理・研究科 部長
平成19年 泉大津市立病院中央検査部 部長
平成19年 生長会病理細胞診センター長
兼ベルランド総合病院病理部 部長

資格

死体解剖資格
日本病理学会：専門医、評議員、病理専門医研修指導医
日本臨床細胞学会：専門医
日本婦人科腫瘍学会：評議員
医学博士

ベルランド総合病院病理部は「日本病理学会認定施設」に認定されており、常勤病理医1名、非常勤病理医3名（大阪大学病態病理学教室からの応援医師）、細胞検査士4名、病理専任の臨床検査技師1名で、病理細胞診業務を行っています。

生検・手術材料の病理組織診

病理組織診とは、患者さんから得られた組織を、肉眼及び顕微鏡による詳細な観察で病変の質的診断や広がりの診断を行うものです。治療方針の選択、治療の効果判定、予後の予測にも重要な役割を果たしています。図1に平成21年診療科別の病理組織診件数を示します。内視鏡的粘膜切開剥離術や上部超音波内視鏡下の生検、産科・婦人科検体の増加が目立ちます。生検全例と手術材料の一部は、病理専門医2名でダブルチェックを行い診断し、受付から平均5日で結果を報告しています。

術中迅速診

手術で患者さんから得られた検体より凍結標本を作製し、1検体につき平均20～25分で担当医に結果報告を行っています。術中迅速診により術式の変更、追加切除などが決定され、患者さんにとって最善の治療を行うことが可能になります。当院では乳癌手術に際してのセンチネルリンパ節生検や断端検索、胃癌の断端検索、膵・胆道系癌の断端検索、術前に確定診断のついていない頭頸部、肺、脳腫瘍などの良・悪性の診断を求められることが多いです（写真1）。

細胞診

細胞検査士により標本作製とスクリーニングが行われ、陰性例の一部を除いて、細胞診専門医が判定を行っています。図2に平成21年診療科別の細胞診件数を示します。人間ドックからの検体が最も多いですが、これは主に子宮頸部細胞診です。次いで泌尿器科からの尿細胞診が多いです。この他、甲状腺の穿刺吸引細胞診、気管支擦過細胞診、体腔液の細胞診、最近では上部超音波内視鏡下での穿刺吸引細胞診も行っています。症例により体腔液や穿刺吸引細胞材料からセル・ブロック標本を作製し、鑑別診断のために免疫組織染色も行っています



写真1 術中迅速標本作製

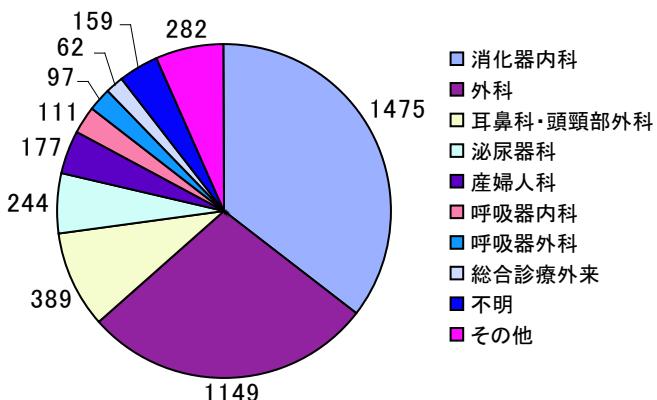


図1. 平成21年診療科別組織診件数

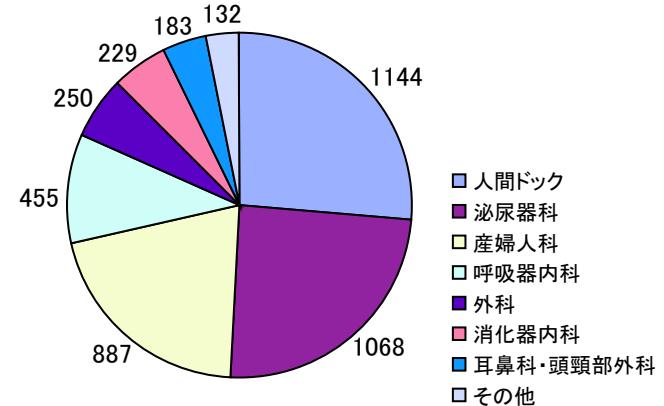


図2. 平成21年診療科別細胞診件数

病理解剖（剖検）

当院で不幸にしてお亡くなりになられた患者さんの病態を解明するために、ご遺族から承諾をいただいた上で病理解剖をさせていただく場合があります。病理解剖は医療の質を高めるために非常に重要です。主治医立会いのもとで、解剖資格を有する常勤病理医が行います。病理解剖により判明した病理所見や病理診断は、ほぼ毎月1回行われるCPC（臨床病理検討会）で個人名を伏せて検討されます。この検討会には病理医、主治医、各科の医師、看護師、臨床検査技師、薬剤師が参加し、臨床経過や病理所見について活発な討議が行われます。討議内容をふまえた最終報告は、主治医あるいはご要望があれば病理医からご遺族に説明させていただいております。

地域の診療所、病院の先生方からのご紹介により当院で精査・治療を受けられる患者さんの場合、病理組織標本や細胞診標本を提出していただければ、再度検鏡確認させていただきます。病理組織診、細胞診についてのセカンドオピニオンにも対応しています。これからも正確で迅速な病理診断を心がけて努力してまいります。

今回は西区上にて開業していらっしゃいます島谷院長をご紹介します。

診療科目：小児科・アレルギー科

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:45～11:45	○	○	休診	○	○	○	○
14:00～15:00 (要予約)	☆	△		※	休診		
16:00～17:00	○	○		○	○	休診	休診

☆アレルギー教室 △予防接種 ※後期健診・成長発達外来



しまたに まさたか
島谷 昌孝 先生

住所：堺市西区上714-1 TEL：(072) 260-2111
朝日医療ビル鳳南4F

Q1. 標榜科は何ですか？

Ans. 小児科・アレルギー科

Q2. 医師を目指した動機（きっかけ）は？

Ans. 父の死をきっかけに、医者の世界とはどんな世界なのかを、悪い意味も含めて知りたくなり、浪人中に医学部受験をめざしました。

Q3. 診察する際に心掛けている事は何ですか？

Ans. 患者さんから質問しやすい雰囲気を作ることと、丁寧に診察することと、説明も丁寧にすることを心がけています。

Q4. 地域医療について

Ans. 開業してまだ1年なので、地域医療について、まだわかっていないことが多いありますが、これから勉強して連携を大切にていきたいです。

Q5. 当院への希望・要望

Ans. いつも非常に親切な対応をして頂いていて感謝しています。今は強く希望することはありません。

Q6. 最後に一言お願いします

Ans. 開業して自分の時間が本当に無くなりました。これは喜ばしいことなのですが、もう少し考えて有意義な時間を過ごせるようにしていきたいです。それが地域の方が質の高い医療を受けることにつながると思っています。

クローズアップ



局所陰圧閉鎖療法

形成外科 三木 綾子



写真1



写真2

局所陰圧閉鎖療法。耳慣れないし、とつつきにくい名前ですが、今年の春から晴れて保険適応となった治療です。陰圧という名前のとおり、きずを吸う治療です。きず全体がまんべんなく吸えるように、きずの上にスポンジを置き、その上に吸引用チューブを置いてテープで密封します（写真1）。

交換は、きずの具合にもよりますが、数日に一回程度でよく、毎日する必要はありません。吸引する器械を点滴用の支柱に固定して移動することも可能です（写真2）。

メリットは、①余分な浸出液を排除し、適度な湿潤環境が維持できる②細菌数の減少③きずの縮小、肉芽の形成④陰圧刺激による血流の増加⑤きずの処置回数を減らせる、などがあります。感染を制御した上で、きずが治りやすい環境を整えるという優れた治療ということで、10年くらい前から、広く行われていました。

現在当院でも入院患者さま数名が治療を受けています。

新規

登録医のご紹介

平成22年7月16日現在 登録医総数 **275件**

地区名		医療機関名	院長名
大阪狭山市	池尻自由丘	梅山耳鼻咽喉科	うめやま 雅祥
	半田	つきやま胃腸科内科	つきやま 雅之
	大野台	吉岡耳鼻咽喉科	よしおか やすひろ 吉岡 靖弘
美原区	大保	森クリニック	もり ひでみつ 森 英光
	北余部	山下クリニック	やました しげのぶ 山下 成信
		戸田こどもクリニック	とだ つねひと 戸田 常仁
北区	百舌鳥梅北町	しらさぎ診療所	つじむら たかし 辻村 俊
	中百舌鳥町	小林小児科医院	こばやし ひさかず 小林 久和
中区	八田西町	高杉医院	たかすぎ とういち 高杉 東一
東区	日置荘西町	尾崎内科	おざき まさご 尾崎 誠
南区	三原台	藤谷眼科	ふじたに ひろゆき 藤谷 博行
和泉市	いぶき野	やまだ内科クリニック	やまだ まさし 山田 政司

(敬称略)

新入職

産婦人科



はまだ しんいち
濱田 真一

卒年 平成4年

資格 母体保護法指定医
日本産科婦人科学会:専門医



なかひら りえ
中平 理恵

平成10年

専攻医



やまさき くみ
山崎 公美

平成20年

専攻医



やまもと かすみ
山本 香澄

平成20年

専攻医

総合内科



ふじた まさかず
藤田 正和

卒年 昭和47年

資格 日本医師会:認定産業医
日本外科学会:認定医
麻酔科標榜医
インフェクションコントロールセンター

小児科



わだ けいこ
和田 佳子

卒年 平成11年

資格 日本小児科学会:専門医
日本周産期・新生児医学会:専門医
医学博士



こにし あやこ
小西 紗子

平成20年

専攻医



たけはら あゆむ
竹原 歩

平成17年

専攻医

循環器内科



もりした ようこ
森下 陽子

卒年 平成12年

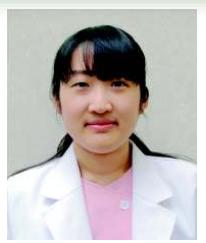
資格 日本内科学会:認定医
日本循環器学会:専門医



さかもと しょご
坂本 祥吾

平成18年

専攻医



とよしま のりこ
豊島 範子

平成19年

専攻医



やまかわ りゅうご
山川 龍吾

平成20年

専攻医

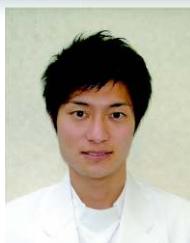
外科



おおば かづき
大場 一輝

卒年 平成7年

資格 日本外科学会:専門医・認定医
日本消化器病学会:専門医
日本静脈経腸栄養学会認定TNTドクター
ACLS Provider (AHA)



やまもと まさあき
山本 昌明

平成20年

専攻医



はせがわ よしお
長谷川 義展

卒年 平成8年

資格 日本内科学会:認定医
日本消化器病学会:専門医
日本消化器内視鏡学会:専門医・指導医



さとう しんや
佐藤 懇哉

平成20年

専攻医

消化器内科

消化器内科

医師紹介

形成外科



みわ
三木 綾子

卒年 平成10年

資格 日本形成外科学会:専門医

麻酔科



くりた
栗田 直子

卒年 平成11年

資格 麻酔科標準医
日本麻酔科学会:専門医・指導医

呼吸器外科

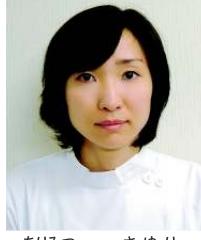


おか
岡 寛子

平成20年

専攻医

卒年
資格



ありみつ
有光 小百合

平成13年

卒年

資格 日本整形外科学会:専門医
日本整形外科学会:
認定運動器リハビリテーション医



しげ
信貴 厚生

平成20年

専攻医

整形外科



ふじい
藤井 明子

卒年 平成18年

資格 専攻医

眼科



きむら
木村 直幹

卒年 平成20年

資格 専攻医

耳鼻咽喉科・頭頸部外科



かわむら
川村 真代

卒年 昭和62年

資格 日本感染症学会推奨
インフェクションコントロールドクター

中央検査部

着任のご挨拶



患者様相談・地域連携部長
梁 尚志

このたび4月1日付けで患者相談・地域連携部長を拝命いたしました。ベルランド総合病院は、将来にわたって質の高い高度急性期医療・地域医療を提供することを基本方針の一つとしております。患者相談・地域連携部では、これまで地域の先生方との連携推進の一翼を担うことで、入院・外来治療を受けられる患者さんおよびそのご家族が質の高い医療を受けられるよう努力してまいりました。今後も

この方針のもと、より充実した救急医療・各専門医療を包括的に提供できるよう職員一同精力的に取り組んでいく所存です。ご要望やご叱責を遠慮なくお寄せ頂きますよう、お願い申し上げます。

第4回泉北地区 消化器カンファレンス

去る5月8日に、第4回泉北地区消化器カンファレンスをリーガロイヤルホテル堺で開催しました。今回は、奈良県立医科大学消化器内分泌代謝内科 福井博教授の司会のもと、肝炎・肝癌治療の第一人者として活躍されている武藏野赤十字病院の泉並木副院長に"医療連携に基づくC型肝炎の最新治療"の特別講演をしていただきました。その自検例から導き出されたエビデンスは非常に説得力のあるものでした。

当日は140名余りが参加し、意見交換会も非常に活気のあるものとなりました。

今後も連携の先生方・コメディカルのスタッフとともに、引き続きカンファレンスを行っていきたいと考えています。

6月5日(土)に、リーガロイヤルホテル堺にて「第5回泉北地区病診連携皮膚科の会」を開催いたしました。

特別講演Iでは近畿大学医学部皮膚科講師 栗本貴弘先生に「アトピー性皮膚炎の基本」を講演いただきました。特に、ステロイドの使い方は具体的で日常診療にも役立つ内容でした。

また特別講演IIでは、「知ってると得する皮膚疾患の診断と治療の5つの極意」というテーマで、東京通信病院皮膚科部長の江藤隆史先生にご講演いただきました。江藤先生は3年ぶり2回目の講演でしたが、大変ユーモラスで、その極意について楽しみながら覚えられる講演でした。



江藤隆史先生



泉並木副院長



福井博教授



消化器内科 部長 安 辰一

第5回泉北地区 病診連携皮膚科の会



左から川田教授、江藤先生、村上室長、栗本先生、亀山院長

多職種の方々に参加いただき、参加人数も120名を超す盛況な会となりました。今後も、診療に役立つ情報を提供できる講演の開催を継続してまいります。

地域医療連携室 中道 真理

**excellent
licence**

社団法人
日本産業カウンセラー協会
産業カウンセラ

患者様相談室
室長 濱田 弓乃



環境のなか、メンタルヘルスの推進、キャリア開発支援、コミュニケーション能力滋養への援助が一層必要とされており、働く人々の多様な問題に対処できる専門的能力の人材が求められています。

昨今、勤労者をとりまく厳しい労働環境において、カウンセリングは、相談者が自立的に問題を解決できるようになるための援助行動です。それだけに、産業カウンセラーとして身につけるべき知識、能力は多岐に渡り、職場をめぐる労働関連諸法規、人事管理、産業組織心理学なども学習範囲となっています。

何を隠そう私自身も無理がたり、9年前にバーンアウトしてしまった一人です。心身を壊して半年間の休職期間を経て、職場復帰させて頂いた経験があります。私の復帰プログラムは、当時の精神科部長の指示を中心に院長、管理部長、看護部長、直属の上司がチームで関わってご支援くださいました。とてもつらく苦しかった時期、現在メンタルヘルスケアチームの一員である溝口主任（臨床心理士）や上野課長（管理課課長）にも随分支えになって頂きました。

このような環境において、カウンセリングは、相談者が自立的に問題を解決できるようになるための援助行動です。それだけに、産業カウンセラーとして身につけるべき知識、能力は多岐に渡り、職場をめぐる労働関連諸法規、人事管理、産業組織心理学なども学習範囲となっています。

チーム員の構成は田中愛風病院長（精神科・認定産業医）、宮城医師（精神科）、上野課長（管理課課長）溝口主任（臨床心理士）、濱田（看護師）の5人。仕事上のトラブルに関するアドバイスを求めるものが多く、話の延長線上にプライベートな相談があつたりします。活動当初、職員相談の件数は、約15件／月程度でしたが、最近では、月平均90件と6倍に増えています。

ただ、メンタルヘルスケアのチーム全員が、本業の合間に相談にのつているのが現状であり、満足のいく対応ができるといふことはいえません。

将来的には、しっかりと時間をとて傾聴できる場所や人材の確保を目指してゆきたいと考えています。

因みに今年は、教育面で管理職を対象とした「メンタルヘルスケアの研修」を8月に予定しています。

その後、私は、患者様相談室の相談員として、平成15年より活動しています。昨年春、やっと念願かなってメンタルヘルスケアチームの活動が開始しました。

チーム員の構成は田中愛風病院長（精神科・認定産業医）、宮城医師（精神科）、上野課長（管理課課長）溝口主任（臨床心理士）、濱田（看護師）の5人。仕事上のトラブルに関するアドバイスを求めるものが多く、話の延長線上にプライベートな相談があつたりします。活動当初、職員相談の件数は、約15件／月程度でしたが、最近では、月平均90件と6倍に増えています。



動物園、水族館が大好きで、色々な所に足を運んでいる私ですが、やっぱり和歌山県白浜町にある白浜アドベンチャーワールドが個人的にオススメです。

現在国内でパンダがいる動物園は、兵庫県にある王子動物園とアドベンチャーワールドの2箇所のみです。アドベンチャーワールドには、双子のパンダをはじめ計6頭のパンダがいます。これは中国を除いて世界一の大家族といわれています。ご存知でしたか？

オススメ① 双子パンダ

今アドベンチャーワールドにいる双子のパンダ「梅浜」^{めいひん}
「永浜」^{えいひん}は、日本で生まれたパンダ「良浜」^{らうひん}が2008年9月に国内で初めて出産したというパンダです。昨年行った時は、まだ小さくて2頭並んで寝ている姿がとてもかわいかつたですが、今年の6月に行ったときはかなり大きくなっています。



オススメ② 動物とのふれ合いイベントが盛りだくさん！

陸・海の動物と直接触れ合うことができる催しがたくさんあります。当日に行って予約するもの（有料）もあれば、無料のものもあります。行きたいイベントの時間帯は、事前にホームページでチェック！！1日に1回きりしかないものも多いです。



私は、キリンの餌やり、イルカと握手＆餌やりを楽しみました。チンパンジーの前では、たまたま飼育員さんが生態について説明してくれる時間帯で、チンパンジーの上下関係について餌を投げ入れた時の群れの動きを見せながら、わかりやすく説明してくれました。餌のバナナを投げさせてくれます。



こんなに近くで写真を撮ることができます。
かなり迫力がありました。



オススメ③ サファリツアー

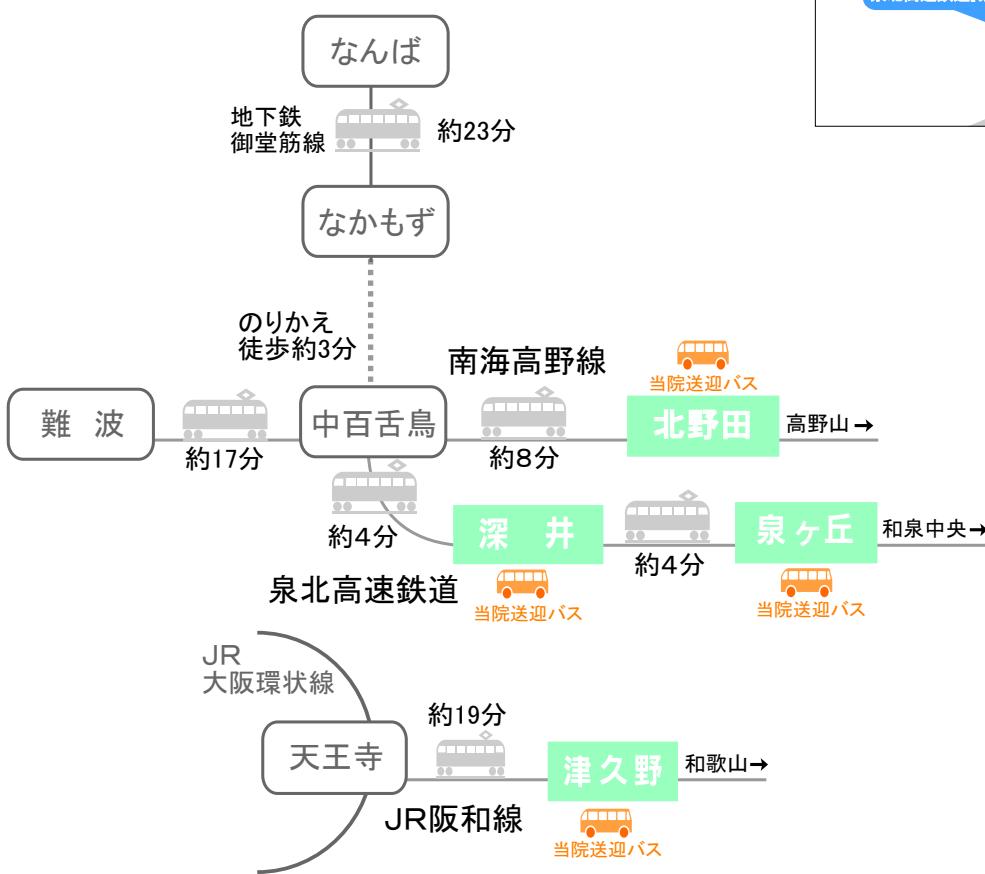
園内はかなり広いので、徒歩・自転車・車・添乗員付きの車など自分が見たい内容に合わせて選択肢がたくさんあります。

自転車で廻りながら陸の動物と触れ合うのも楽しいですが、肉食獣がいる場所には、添乗員さんと一緒に車で行くのがオススメです。今まで見たことのない近さで、ライオンやトラ・クマなどに会うことができ、各動物の生態について詳しく説明もしてくれます。普段見ることができない飼育事情も垣間見れるかも…。

ここに書いたのは、ごくごく一部の紹介です。大阪から車で約2時間の白浜アドベンチャーワールド。夏休みに、是非足を運んで実際に楽しんでみて下さい！

企画室 辻本 敦子

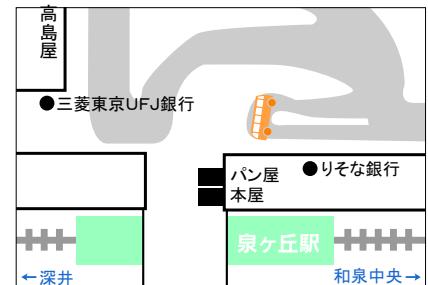
交通のご案内



病院近辺MAP

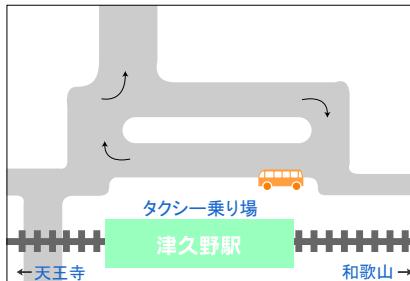


■ 泉ヶ丘駅 送迎バス乗り場



※南海バス(東山車庫前・深井駅行き)は、
1時間あたり約2本出発

■ 津久野駅 送迎バス乗り場



【津久野駅発 ベルランド総合病院行き】
8:20～15:20まで毎時20分発

【ベルランド総合病院発 津久野駅行き】
8:00～15:00まで毎時00分発

■ 深井駅 送迎バス乗り場

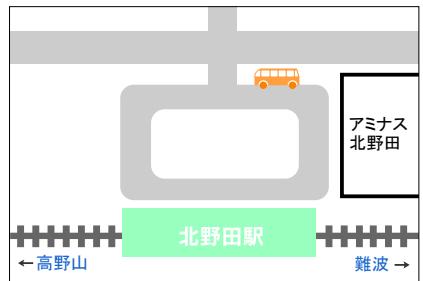


【深井駅発 ベルランド総合病院行き】
8:35～15:35まで毎時35分発

【ベルランド総合病院発 深井駅行き】
8:00～15:00まで毎時00分発

※南海バス(泉ヶ丘駅・あみだ池行き)は、
1時間あたり約3本出発

■ 北野田駅 送迎バス乗り場



【北野田駅発 ベルランド総合病院行き】
8:45～17:15まで毎時15・45分発

【ベルランド総合病院発 北野田駅行き】
8:30～17:00まで毎時00・30分発

※南海バス(西区役所前・東山車庫前・深井駅行き)
は、1時間あたり約3本出発

Bell Letter

地域医療連携室では、以下の業務を行っています。

- ①診察・検査の予約
- ②入院の受け入れ
- ③診療情報提供書の返信チェック
- ④当院からの逆紹介
- ⑤共同診療の運営・管理

①②に関しては、医師への確認・院内調整を行い、
予約票（来院日時）を作成しFAXにてご報告いたします。

その他、ご依頼等がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。

地域医療連携室業務時間

月～金曜日（午前9時～午後8時）
土曜日（午前9時～午後5時）

医療機関様専用

TEL：0120-13-9215（直通）
FAX：0120-53-0096（直通）

一般の方は、代表番号(072-234-2001)におかけ下さい。